

# みんなの笑顔を未来へつなぐ



令和8年度 一般会計予算

## 102億3,300万円

(前年度比 5億7,900万円の減)

令和8年度予算は、小学校の給食費無償に係る費用の支出、舗装の劣化が進んでいる町道の舗装工事や狭あい道路の拡幅工事を実施する。また高齢化や福祉サービス報酬単価の見直し等による扶助費の増加等が見込まれており、財政調整基金などを取り崩しながら補う財政状況の中で、各種事業の優先順位を洗い直し、事業の再検討を行い、町民主役のまちづくりを推進する予算編成となっている。

### 1 未来を担う子どもたちが健やかに育ち、生きる力をはぐくむまちづくり

22億5,797万円 (前年度比 2億725万円減)

主な  
取り組み

○妊婦健康診査等委託料	1,337万円
○母子健康手帳アプリ使用料	37万円
○給食材料購入費	1億2,957万円
○乳児等通園支援事業給付費	457万円
○体育館空調設置工事設計業務委託料	396万円



産婦健康診査の助成回数を1回から2回へ拡充し、子育てや予防接種の情報等をアプリで提供。小学校の給食費を無償化し、中学校は1学期分を無償化。小・中学校に子が3人以上在籍している場合、第3子以降は無償。小学校3校の体育館空調設置工事の詳細設計を実施。

### 2 地域で支え合い、いきいきと暮らせるまちづくり

29億9,108万円 (前年度比 2億6,711万円減)

主な  
取り組み

○まつぶし生活応援事務委託料及び給付金	1億7,635万円
○水道料金減免支援補助金	2,588万円
○保健センター建設工事費	4億7,113万円
○後期高齢者医療健康診査等事業	1,730万円



町民1人あたり5,000円を給付。水道料金については、町内の住民に対し6月・7月分の基本料金分1,826円を免除し、事業者は2,000円を減免。保健センターの移転建替え工事を引き続き実施。

# 緑あふれるまち まつぶし

## 3 互いを認め合う、町民主体の地域コミュニティ豊かなまちづくり

1億9,410万円（前年度比505万円増）

主 なる  
取 組み

○通信運搬費(中央公民館)	62万円
○通信運搬費(多世代交流学習館)	37万円
○多世代交流学習館設備改修工事費	48万円



中央公民館と多世代交流学習館に Wi-Fi が利用出来る環境を整備する。また、多世代交流学習館に防犯カメラを設置。

## 4 活気あふれるにぎわいのまちづくり

8,732万円（前年度比1,740万円増）

主 なる  
取 組み

○樋門改修適正化事業工事請負費	800万円
○町民まつり実行委員会交付金	760万円
○ふるさと納税御礼品取扱業務委託料	338万円



田島地区の農業用水設備の修繕を行い、農業用水の安定供給を図る。松伏町初のガバメントクラウドファンディングを活用して町民まつりの財源を確保し、更なる充実を図る。ふるさと納税ポータルサイトで松伏町の返礼品（商品）を検索しやすくし、寄附の増額を図る。

## 5 持続可能で利便性の高い快適空間のまちづくり

3億5,666万円（前年度比2,852万円減）

主 なる  
取 組み

○橋りょう補修設計委託料	363万円
○道路修繕工事費	3,479万円
○町道拡幅整備工事費	961万円
○道路改良工事費	529万円
○防犯体制強化整備工事費	309万円



松の木橋の補修工事に向けた設計を実施し、町道 2(大川戸)・8(ゆめみ野)・361(築比地)・74(ゆめみ野)号線の舗装修繕と町道 6(田中)・7(松伏他)号線歩道の修繕を実施。さらに町道 641号線(大川戸)拡幅工事、大雨により水の滞留する町道 2-111号線(田島)に集水柵を設置。また防犯強化のため松伏記念公園、総合公園及びかがり火公園に防犯カメラを設置。

## 6 安全・安心な暮らしのできるまちづくり

11億5,723万円（前年度比2,820万円増）

主  
な  
取  
り  
組  
み

○松伏町環境協同事業組合支援金	443万円
○東埼玉資源環境組合分担金	3億3,888万円
○防災行政無線子局設置工事費	954万円
○自転車乗車用ヘルメット購入費補助金	24万円
○家庭用防犯カメラ設置費補助事業	144万円



町内清掃事業者で構成される環境事業組合の運営補助。防災行政無線が聞こえづらい地域補完のため、新たに防災行政無線の子局を設置。自転車乗車用ヘルメット購入者に補助金を交付。家庭用防犯カメラ設置費用の一部補助。

## 7 効率的で質の高い町政運営を進めるまちづくり

12億4,229万円（前年度比2億3,551万円減）

主  
な  
取  
り  
組  
み

○議会映像配信委託料	121万円
○シティプロモーション関連業務委託料	44万円
○フィルムコミッション用撮影業務委託料	17万円



インターネットによる議会映像の録画配信の実施。町内で撮影する動画をフィルムコミッションとして活用し、映像作品の撮影誘致を通じた地域の魅力発信によるシティプロモーションを展開。

## 賛成討論（一般会計予算）

- ・今年度予算では、給食費無償化や学校体育館空調設計、道路整備、生活応援給付、水道料金の負担軽減などを実施する。教育では学力向上や教育相談、生涯学習を推進する。一方、少子高齢化の中で介護は行政・医療・地域の連携が重要である。子育て支援を軸に町の活性化を図る施策として、本予算に賛成する。  
(チェンジ松伏・無所属クラブ)
- ・令和8年度当初予算では、町長公約である小学校給食費の無償化が実現した。今後は中学校への拡大も期待される。母子健康手帳アプリの導入、生活道路整備、学校体育館空調設計、公民館等へのWi-Fi整備など教育・子育て環境の充実も進む。さらに新保健センター完成により健康支援の拠点機能が強化され、田園ホール・エローラを活かした音楽によるまちづくりの推進も期待する。  
(自民クラブ)
- ・子育て支援では小学校給食費の無償化や中学生1学期分の無償化、第3子支援の継続を評価し、さらなる拡大を求める。体育館空調設計や教育支援、新保健センター整備なども評価できる。一方、高齢者の地域公共交通の充実や農業基盤、公園管理、住民要望への対応強化が課題である。  
(日本共産党)
- ・ふるさと納税は歳入確保の重要施策として、さらに推進を求める。シティプロモーションやDX、SNS活用、スマホ町役場、母子健康手帳アプリなどによる行政サービス向上も評価し、若い力の活用を期待する。一方で、農業・農道や町道整備など郡部への予算配分の充実、スポーツ施策の推進も必要。公共交通ではバス増便だけでなく、タクシー券など代替手段の拡充を求める。  
(未来クラブ)
- ・令和8年度一般会計予算は実質過去最大の102億3,300万円で、町長公約実現への第一歩として編成された。シティプロモーションやふるさと納税、子育て支援、学校給食無償化などを評価する。新保健センター整備や道路改修、体育館空調設計、公共施設Wi-Fi整備など生活環境向上の施策も盛り込まれている。今後は町民の多様な意見を踏まえた柔軟な町政運営を求め、予算に賛成する。  
(公明党)